



6月うまれのおともだち たんじょうびおめでとう

☆1学期が始まりました

(赤組)

～子どもたちの様子～☆

みんなが揃ってから一ヶ月が経ちました。登園時に泣くお友だちも少なくなり、「おはようございます。」と挨拶が出来る子が増えてきました。朝の支度では、シール貼りやタオル掛けなど自分で、園生活の流れが身についてきています。参観日では、先生の話を聞き活動しました。たくさんのお家の人に見てもらい、とても張り切っていたように思います。最近では、お友だちの名前や先生の名前を呼ぶ姿を目にするようになりました。



(黄組)

進級して、ようやくクラスの友達が全員揃って子ども達はとても喜んでいました。初めてのクラス替えでドキドキしていましたが、新しいクラスにも慣れてきました。年少の時とは違い、「きぐみさんだからできるよ!」と自分で出来ることが増え、嬉しそうに教えてくれます。また、年少さんが何をしているか気になるように数人で年少の部屋の様子を見に行つては、「赤組さんに泣いていた子がいたよ」と小さい友達を心配しているようです。新型コロナウイルスの影響で、黄組さんは楽しみにしていたピーズ豆の収穫は出来なかったけれど、みんなでピーズ豆おむすび作りは出来ました。自分たちで種まきをしたピーズの味は格別だったようで、苦手な子も「このピーズ豆はおいしい」と食べてくれました。これからもコロナウィルスに負けず、元気いっぱい黄組パワーで色々なことにも挑戦していきたいです。



(青組)

登園自粛から園生活が始まり、ようやく子ども達も園生活の流れやルール、友達とのやりとりなどにも慣れてきたようです。マスクでの生活は声が届かず、会話が難しいことも多いですが、その中でもできる範囲で決まりを守る大切さや行動の取り方等を学んでいます。クラスのスペースを多く取っていることもあり、今、青組さんでは廃材や色々な素材を活用して製作遊びが盛んです。「○○をつくりたい。」と意気込んでみたり何かに見立てて発展させたりと、夢中になって取り組む姿があります。こんなふうに、一人一人が思い思いに自由に表現する楽しみを開花させていく時間が、集中して物事に向かう力や試行錯誤しながら創意工夫していく力へと結びついていくように感じています。今後も、子ども達の奇想天外な面白い世界と一緒に楽しめたらと思います。

☆水遊び、泥遊びがはじまりました

園では子ども達が楽しみにしていた水遊びがはじまりました。水遊び、泥遊びを通して、ルールを守り、安全に気をつけながら水に慣れるよう進めてまいります。

<お願い>

◎体調管理の為、毎朝検温する。

◎朝ごはんをしっかり食べる。

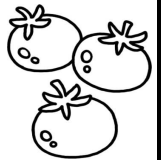
◎排便を済ませて登園する。

子ども達にとって楽しい水遊びとなりますよう、ご協力よろしくお願いします。



☆畑、菜園だより

畑の野菜がすくすく生長しています。最近では、キュウリが大きく育ち、少しずつ収穫しています。輪切りスティック状に切って食べました。友達と食べるくらい大人気でした。また、カボチャやミニトマトもかわいい実をつけ始めています。これからどんどん大きく生長していくのが楽しみです。今年はプランターでも栽培をしていますので、時には親子で畑の野菜の生長を観察して、野菜にやさしい声をかけてあげてください。



★食育について★

食は体はもちろん心も育みます。園でも毎日、食事の中で何でも食べられるよう励ましつつ頑張っています。食事をするにあたって、食事の姿勢も大切に整えたいところです。足を揃えて座る、反対の手は器に添える、お腹を机につける等、基本的なことですが小さい時の習慣が後の姿に大きく影響を与えるように感じます。家庭でも、温かい団らんと、マナーを学べる場ができるといいですね。

☆熱中症予防のための水分補給

幼児は汗をかくなどの体温調節機能が未発達で、夏の暑い日は体温が上昇しやすくなります。また、地面からの照り返しの影響を受け、気づかないうちに熱中症になることがあります。熱中症予防には、日頃から水分補給をしておくことが大切です。汗や体に必要な水分量が大人より多く、尿中や便中にも水分が出ていくので、大人より脱水になりやすいのです。気温と湿度が高く、風がない日は、汗をかき、体から水分が蒸発しています。運動をしていなくても水分を補給することが大切です。幼児は起床時と寝る前のコップ1杯の水が、熱中症予防になります。



